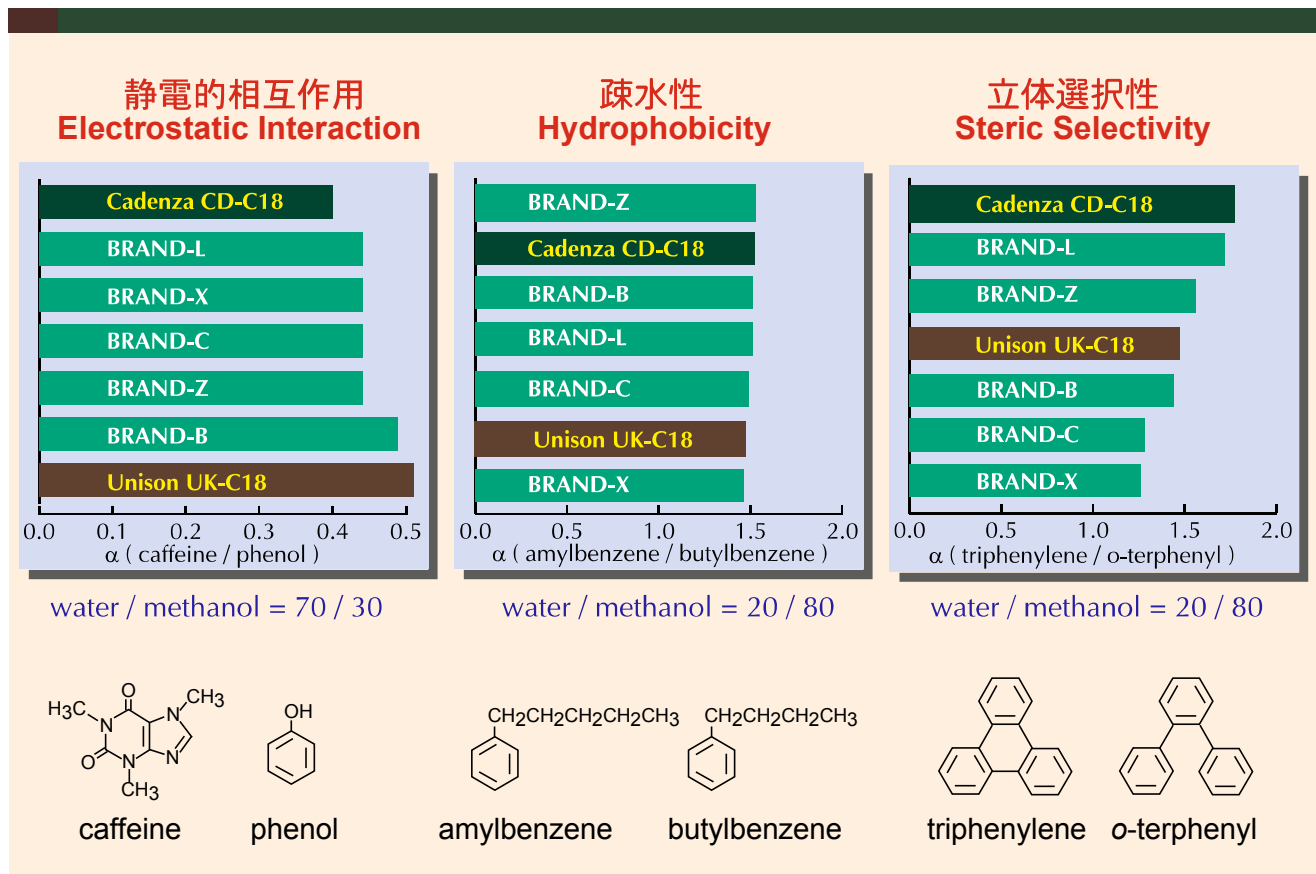


Unison UK-C18
Cadenza CD-C18

Technical

Unison と Cadenza の基本的相互作用



Unisonシリーズ ODS固定相とCadenza CD-C18の基本的相互作用に関する比較を示した図です。

■ 疎水性

疎水性は逆相固定相において最も重要な相互作用であり、アルキルベンゼンのメチレン基の分離係数で評価されます。UnisonはCadenzaよりも若干低い疎水性を示しますが、一般のODS固定相と比べて大きな違いはありません。UnisonのODS固定相は従来カラムと同程度の疎水性になるように設計されています。

■ 静電的相互作用

高極性化合物を保持・分離させるためには不可欠な相互作用であり、Unison固定相は特にこの点に配慮された設計となっています。Unison固定相上のシロキサン由来の静電的相互作用がはたらくことにより、高極性化合物の保持を長くしたり分離を改善したりすることができます。もちろん水100%系溶液でも安定した溶出挙動が得られます。

■ 立体選択性

化合物の立体構造を識別できる能力は類縁体の分離にたいへん有効であり、Cadenzaはこの点を重視した設計がされています。一般に高極性対応ODSカラムは、微妙な構造の違いを空間的に識別しづらい欠点があります。この点、高極性に対応するだけでなく立体選択性も確保する、という優れた表面構造がUnisonODS固定相の大きな特長です。